

## 第21回御所市地域公共交通会議

### 議事報告

日 時 平成30年11月27日(火) 10時00分～

場 所 御所市役所 本館3階 第1会議室

#### 1. 閉会

- ・北岡会長あいさつ
- ・委員の紹介

#### 2. 案件

(1) 御所市の公共交通に関する住民アンケート調査結果について(資料1-1・資料1-2)

- ・資料1-2の4頁の地図上に記載の人数は、調査時の乗車人数か。

→乗車人数ではなく、調査をした人数である。

- ・乗車人数はどの程度なのか。

→年間で約2万9,000人、1日100人弱程度である。調査時の印象としては、買物や通院目的で午前中に利用する人が多く、午後になると徐々に利用者は減少する印象だった。また、近鉄御所駅で降車する人が多かった。

- ・コミュニティバスの定員は29名だと思うが、調査時、利用者が一番多い時には概ね何人が乗車している印象だったか。

→正確な情報は無いが、おおよそ定員の半分程度という印象である。

- ・1日で100人弱の利用ということだが、3日間の調査で約300人程度が利用しており、そのうち約5割の方に回答してもらったということか。

→その通りである。

- ・乗り込み調査をしてみた印象として、本市の特徴があれば教えてほしい。

→女性で高齢の方の利用が多く、買物や通院が目的の利用が多い印象だった。また、運行を継続してほしいという声が多かったと思う。

→質問後、承認された。

(2) 御所市の公共交通の問題及び課題(案)(資料2)

- ・資料2の6頁の運行委託料を再度説明してほしい。

→整備と補修、燃料費等を含めて、コミュニティバス2台分の運行費用が2100万円であり、奈良交通株式会社に運行を委託している。また、運賃収入と広告収入を引いた市の負担が1700万円である。

→質問後、承認された。

(3) 御所市の公共交通の基本方針(案)(資料3)

- ・デマンド交通について再度説明してほしい。

- 民間タクシーと契約し、タクシー車両を使って低額で運行することを想定している。ドアツードアではなく、例えば、既存のバス停から決められた目的地までの運行を想定しており、利用するには事前予約が必要である。
- 民間事業者が運行する市内公共交通のフレームを守ることを前提としているため、民間タクシーへ配慮した運行形態を検討している。
- ・事前予約が必要ということだが、例えば、何日前までに予約が必要なのか。
- 予約時間は未定である。前日まで、もしくは午前と午後予約受付を分けることも検討している。
- ・低額料金ということだが、どれくらいの料金を想定しているのか。
- コミュニティバスとデマンド交通の運賃のバランスを考慮し、また、他市町村の料金も踏まえながら、現時点では300～700円の間で検討している。
- ・南部の新たな運行形態としては、例えば、ジャンボタクシー等を使って、スーパーオークワや病院等の主要施設を経由した運行をすると効率がいいのではないかと考えている。
- 主要施設のみを運行すると効率は良くなるが、主要施設のみをバス停にした場合、バス停まで遠くなってしまう人が出てくると考えている。なお、現時点では、デマンド交通は予約管理のシステムを導入することを考えている。システムを活用して出来る限り乗合いをしながら効率よく運行したいと考えている。
- ・資料3の2頁に「新たな交通手段の導入の検討」とあるが、デマンド交通の検討のことか。
- その通りである。
- ・今後も増加すると予想されている市の負担の中で、継続して運行していくことは可能なのか。
- 今後も負担が増加するのは変わらないが、出来る限り負担を抑制するためにデマンド交通を導入しようと考えている。
- ・他の山間地域では自動運転の社会実験を実施しているところもあるが、自動運転は検討しないのか。
- 道が狭い場所もあるので想定していなかったが、少しでも市の財政負担を減らすため、また民間事業者の利益につながる仕組みとなるように検討したいと思う。
- ・「かもきみの湯」や「老人福祉センター」に停留所を設けることで、高齢者がコミュニティバスを利用しながら楽しく健康に生活できるようになると思うので、お互いにメリットとなるのではないかと考えている。
- 現在もバス停がある場所であり、主要な施設として位置づけているため、今後も何らかの方法で行く方法を考えていきたいと思う。
- ・南部と北部の境界線は国道309号を想定しているのか。
- 各バス停の乗降客数のデータより国道309号沿いにあるバス停の乗降客数が多いため、国道309号沿いのバス停を含めた地域を北部として検討を進めている。

- ・現在、コミュニティバスが2台で1700万円の負担があるということだが、北部地域を2台で運行するのであれば、現在のまま1700万円の負担が続く。さらに、新しくデマンド交通を導入すれば、なおさら負担が増えるのではないか。
- 経費については、今後、運行を委託する事業者と調整していくことになるので、現時点ではお示しできないが、現在の1700万円よりも負担増になると思う。
- ・北部地域は鉄道等の代替交通機関もある。何でもサービスをすれば良い時代でもないと思うので慎重に考えたほうが良いのではないか。
- 慎重に検討したいと思う。
- ・デマンド交通は良いシステムだが、その分、導入すればやめられないということがあると聞いているので、そのことも踏まえ、また、他市町村の状況も見ながら検討していただきたい。
- 承知した。
- ・今後のスケジュールを簡単に教えてほしい。何年度に実証運行をスタートする予定なのか。
- 12月議会で基本方針(案)を示す予定である。次回の第22回の交通会議でコミュニティバスのルートやデマンド交通の停留所について協議していただく予定である。スムーズに進めることが出来れば、来年度当初から具体的に内容を詰めて、平成31年度10月頃からを考えている。
- 質問後、承認された。

#### (4) その他

- ・次回、第22回御所市地域公共交通会議は1月に開催を予定している。

### 3. 閉会

すべての議事が終了し、閉会した。